



気合のクルマを見せてくれ！  
渾身のチューンを見せてくれい！！

# 日本一周 ハチロクの の旅！

夫婦円満編

**お** つ今回は北海道編か」なんて思ったでしょ。写真はでっかいどってイメージだし。……だけどね、これは坂東商会の近くにある公園……なかなか遠くに行けないハチロクの旅なんです。

まあ、ロケ地はいいとして、CB読者の明るい未来がここにある。楽しそうな夫婦にかわいい娘さん。そしてきれいなハチロク、こういう感じでクルマに乗り続けられたら……と思うでしょう。

じゃあ、そう思う人のために、この夫婦円満クルマ遊びの秘訣を紹介していきますよ。

さて、このハチロク、持ち主はタナ様、中村さんのクルマ。走るのには主にサーキット。

が、走行会に行くベースは中村さんが3カ月に1回に対して、奥さんは月イチ……そう、乗っているのは奥さんのほうなんだよね。

でも、奥さんはもともとバイク大好き人間。最初からクルマ好きってことではなかった。

しかしある日、中村さんが借りてきた「頭文字D」のビデオ。これに奥さんがハマった。そして遊び用のクルマでも買おうか、という話が出たとき「ハチロク！」

……中村さんはお金がかららない「SW20は？」という意見も出したけど、奥さんの頭の中には「ハチロク！」しかない。で、押し切られてしまった。そしてクルマ探し。ここからが重要。遠くの中古車屋だとしても、家族で行けばドライブ。クルマを見て話し合って、帰りに食事でも……これは平和。クルマを買ったあともパーツを買いにあちこちのショップへ、同様にドライブを兼ねること。クルマ作りが家族のイベントになったんだ。

さらにこうやってクルマを作っていくには、奥さんもクルマに愛着を持つてくれる……っていうか、中村家の場合、奥さんのほうがハマり度は高くなっちゃったけど。

まあ、そんなわけで家族に愛されて作られたハチロク、どうなっているかは次のページで。

今月の観光地  
坂東商会

東京都阿田市小野路町1059 ☎042-734-9389



観光地？ 近いな～っていうか、しまよっちゅう行きます。写真に写っているのは普段マサがあるショールームのほう。ヤフオクで購入したサッカーゲームが楽しめる店。

## 走行会情報 「生」中村奥様と走りましょ!

いきなりですが、走行会情報です。中村奥様が所属している「チーム6連星」では、定期的にサーキット走行会を開いているのだけど、せっかくOBに載るなら新しいお仲間と一緒に走りたい! ということで、ここで参加者を募集します。一番近い日程では8月11日にスポーツランドやまなし。丸一日借り切ってレベル別にクラス分け。ド初心者も安心して走れるし、なにより1回のコースイン台数が10台と少ないのも特徴。次が11月8日の筑波コース1000。こちらもやり方は同じ。参加費は走行費+計測費+保険料含んで1万2000円。興味のある人はチーム6連星のホームページ、[www.geocities.jp/gogo-team-rokurensei/](http://www.geocities.jp/gogo-team-rokurensei/)を見てください。

●かなりきれいなハチロクでしょう。ウチの財務省がハマっているだけに、いいパーツが使われています。そうか! それか……。



●室内も当然内張り完備? シートもリクライニングバケット。内装の程度もいいのがこのクルマの特徴。きれいに乗られている。



●メーターはガレージカメラで製作したもの。ミッションはTRDの3速クロス。フロアマットも高級品、ARTAのカロ製!



●マフラーもいろいろ検討した結果、マサ管を採用。なんだかピデオで見たハチロクに付いてて、その音が気に入ったという話。



●ホイールはレイズのTE37。街乗りではアドバンネオバで、サーキットはSタイヤを履く。ここにも財務省パワーが出てます。

## アナタがINで、ワタシがEX キミがヘッドで、ボクがブロック ……まあ、とにかく ハチロク夫婦は 幸せです!



●家族ドライブがてらにショップはあちこち行ったけど、エンジンだけは家から近くでトヨタに強いところ。で、坂東商会。

●奥さんはこれで買い物や娘さんのお迎えも行くので、エアコンは必需品。4スロサウンド響かせて娘さんをお迎え……シブい。

●エンジンはAE92後期ベースでハイカム、ハイコンプ、フルバランス仕様。「中速から使える特性」がチューン時のオーダーだった。



●これがすべての始まりだった。イニDトレノです。奥さんはもともとレプリカバイクでサーキットを走っていた2輪の走り屋。



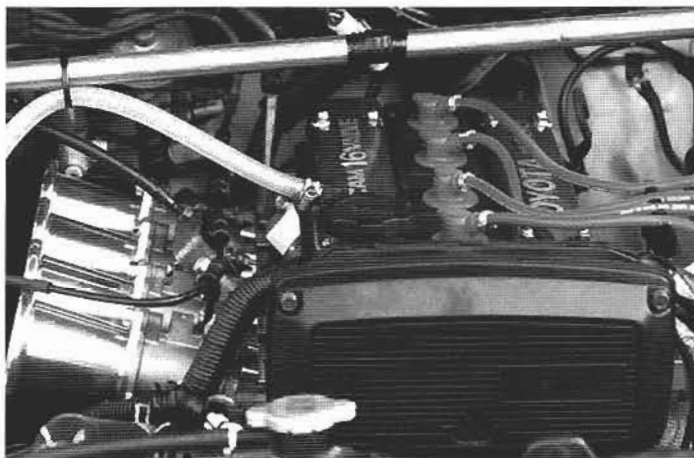


# 街乗りOK、しかもパワーは192馬力! じつは相当レベルの高い仕上がりでした!!

●中速から使えるエンジンに3速クロスミッションの組み合わせとくれば、ミニサーキットでは相当走ってくれるクルマ。面白いはずだよ。



●ボディの程度はいいけど、サイドシルにはパワーウレタンが入っている。ほかに補強パーツは使っていない。穴開けしたくないからだ。



●4バルブベースだし、仕様のには特別すごいというものではないけど、パワーはかなり出ている。シンプルな仕様だけに耐久性も高いだろう。

## 仕

樣的にはそんなにすごいって

ことはないんだけど、左のページに出てくるパワーチェックのグラフを見てほしい。上のグラフはチューン前のAE92後期仕様、これでも146馬力と、4A-Gとしてはけっこういい数字が出ています。

が、しかし、チューン後のパワーはなんと192馬力。数字だけ見るとフルチューン級でしょう。

で、このパワーを出した仕様を改めて紹介すると、カムはTRD製でインテークは304度、エキゾーストは296度。リフトはともに11mm インナーシムタイプだ。

バルブ径はノーマルで、シートリングもすり合わせをした程度。打ち替えてもいないのだ。

ヘッドはボルトを小加工し、面研と戸田レーシング製のハイコンプピストンで、圧縮比は約12。相当高めにセットされている。

ちなみにピストンはオーバースイズを使用している。

コンロッドは強度のあるAE101用でクランクはAE92。どれもフルバランス仕様だ。

吸気系はAE111用の4スロ。インマニはテックアート製で、これは以前このページで紹介したやつ。

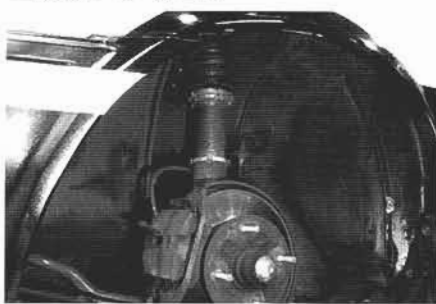
ノーマルのギャラリを外して、インマニにインジェクターを差すタイプなので、インマニ長が短くなる。

これによって長いファンネルも取り付けられるというメリットがある。

EXマニはHKSで、スポーツ軸

媒とマサ管という組み合わせ。……とまあ、こんな感じだけど、どうです? こういう仕様ならけっ

## ■サスペンション



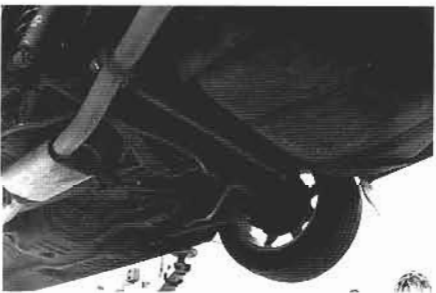
●フロントはシルビア用ショック。ケースはSPテック製の全長調整式。ハチロクに全長調整というのも珍しいでしょう。



●ボディを傷めるのでピロパーツは使いたくなかったらしいが、いよいよクスコ製パーツを導入。動きは見違えるほど良くなった。



●リヤショックはトキコのHTSダンパー。調整式のラテラルロッドやコントロールアームも変更済み。これらはクスコ製。



●デフもクスコ製。いろいろ付けるのは中村さんの役目。それで走り回るのは奥さんの役目？ これもまたいいバランスかも。

ルマになるんですよ。

世の中には軒身の狭い思いをしながらかちろくに乗り込んでいる人も多いけど、中村家のように家族ぐるみでハチロクを楽しむば、もったいいクルマになるんですよ。

気合のクルマを見せてくれ！  
渾身のチューンを見せてくれい！！

# 日本一周 ハチロク の旅！

夫婦円満編

●ピストンは戸田レーシング製。オーバーサイズの鍛造品。これも市販品だ。コンロッドはAE101。111用より重いが強度はある。



●インマニはテックアート。ノーマルインジェクターギャラリを外して付けるので、長いファンネル用のスペースが取れる。

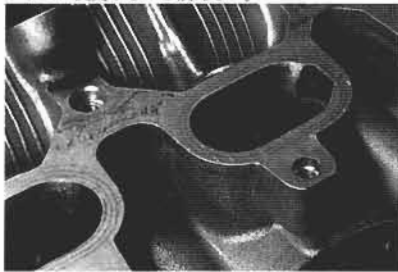


●コンピュータはF-CON V Pro。ハチロクのコンピュータからこれに替えるだけで、乗りやすさもパワーも出てくれる。アリなパーツ。

## ■エンジン



●カムはTRD製。インテークは304度、エキゾーストは296度、リフトは11mm。すでに絶版となっているカムなのでけっこう稀少。インナーシムに変更しないと使えない。

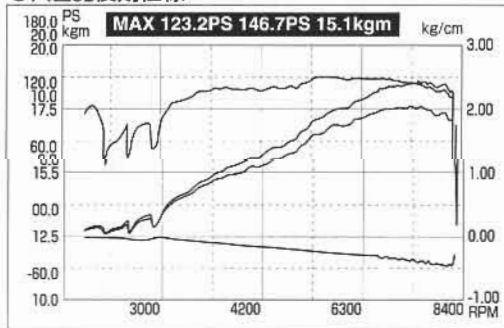


●ポートは軽く加工してあるらしいが、大きな変更はないという話。このへんの話はグループA仕様の説明のときに聞いた気がする。

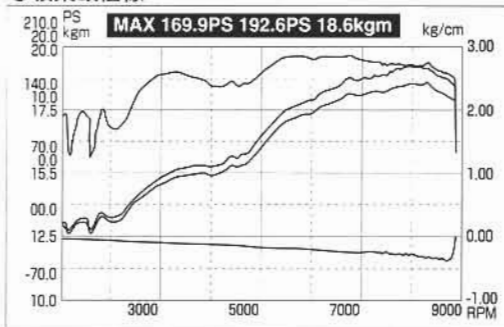


●ビッグバルブは組んであると思ったけど、バルブ径はノーマル。ただ、インナーシム用にはなっている。シートは当たり修正のみ。

### ●AE92後期仕様



### ●坂東改仕様



こうありそうだけど、190馬力以上のパワーは出ていないよね。

その秘訣は……坂東商会に聞いてみたけど、やっぱり秘訣ってのはない。連載で作っているグループAエンジンと同様に、ていねいに組むということ以外はしていない。まあ、コンピュータはF-CON V Proプロなのでセッティングは細かく取れる。そこは大きなメリットがあると思うけど……改めて感心。4A1Gってポテンシャルあるね。

だけどこういう仕様を作れるというのには、いろんなショップを回ってきた結果でしょう。しかも1人でではなく奥さんと一緒。こういう布陣だと、男1人とは違う視点でチューンを見られるのが強い。